

映画のまち深川で、映画を観よう

名監督・小津安二郎は深川で生まれ、
深川の風景を愛しました。

古石場文化センターでは小津監督作品の上映や紹介展示コーナーを設けています。「江東シネマプラザ」は名画を楽しむ会員制の上映会です。

会員特典

★お得にお食事

鑑賞後は古石場文化センター近くの牡丹町商店街でお得なサービスを受けられます。商店街のサービス内容は別冊子をご参照ください。

★特別無料上映会ご招待！

上映日は江東シネマ俱楽部によりお知らせします。

★年に1度の抽選会

素敵なプレゼントが当たる抽選会に参加できます。

「江東シネマ俱楽部」新規会員募集

期間

2019年4月27日(土)～
2020年3月28日(土)全11回

時間

午前の部：11時開演
午後の部：3時開演

年会員

一般 4,000円(全11回分)
ティアラ友の会 3,800円(全11回分)

※途中入会についてはお問い合わせください。

臨時会員券

前売

一般 500円(1回分) / ティアラ友の会 450円(1回分)

当日 ★開演の15分前より販売開始

一般 700円(1回分) / ティアラ友の会 500円(1回分)

※臨時会員券は上映月の10日より販売します。

年会員が定員に達した場合は販売しません。

※席は全席自由です。

会場 古石場文化センター2階 大研修室
お申込み・お問合せは電話・窓口で承ります。

03-5620-0224

交通案内

● 東京メトロ東西線「門前仲町駅」下車

● JR京葉線「越中島駅」下車

● 東京メトロ東西線「木場駅」下車

● 都営地下鉄大江戸線「門前仲町駅」下車

● 都営バス

都07 錦糸町駅 ⇄ 門前仲町

東20 錦糸町駅 ⇄ 東京駅丸の内北口

東22 錦糸町駅 ⇄ 東京駅丸の内北口

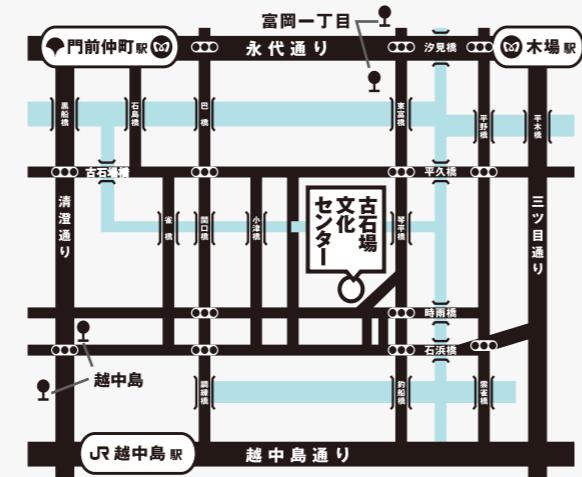
門33 亀戸駅 ⇄ 豊海水産埠頭 「越中島」下車徒歩10分

2番出口より徒歩10分

3番出口より徒歩10分

4番出口より徒歩10分

4番出口より徒歩15分



公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

主催：江東区古石場文化センター 〒135-0045 東京都江東区古石場 2-13-2

TEL: 03-5620-0224 FAX: 03-5620-0258 URL: https://www.kcf.or.jp

ホームページ



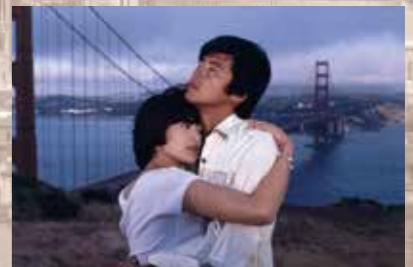
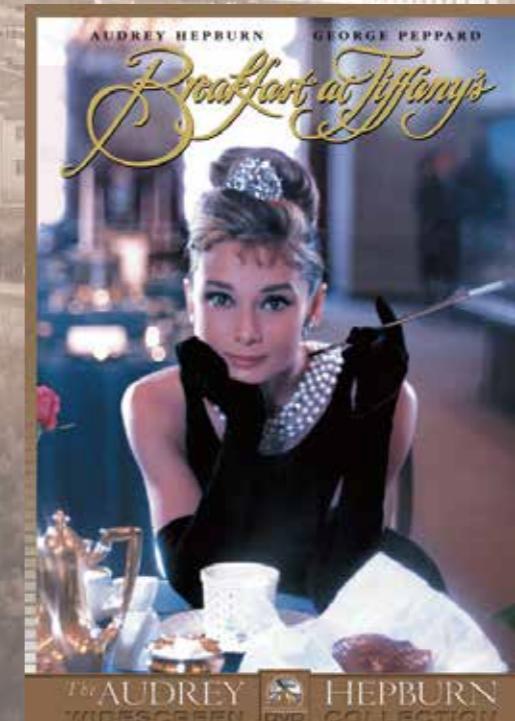
Koto Cinema Plaza

第41期

月1回土曜日の映画会



江東シネマプラザ



2019

4/27 鬼畜

5/25 ビルマの竪琴

6/22 ティファニーで朝食を

7/27 東京物語

8/24 どら平太

9/28 野菊の如き君なりき

10/26 非行少女

11/23 金田一耕助の冒険

2020

1/25 醉拳(予定)

2/22 ふりむけば愛

3/28 早春

「早春」©1956 松竹株式会社 / 「醉拳」©1978, 1985 Seasonal Film Corporation. All Rights Reserved.

「ティファニーで朝食を」©1961 by Paramount Pictures and Jurow-Shepherd Productions. All Rights Reserved. / 「ふりむけば愛」©1978 東宝 / 「東京物語」©1953 松竹株式会社 / ©2000「どら平太」製作委員会

第41期江東シネマプラザ

2019

4/27

鬼畜



©1978 松竹株式会社

松本清張が事実を基に書き下ろした傑作小説の映画化。気弱な男が愛人に3人のこどもを押し付けられ、妻はその夫に怒りをぶつけ、やがて…。岩下志麻が演じる美しさと狂気にもご注目。

監督 / 野村芳太郎 出演 / 岩下志麻、緒形拳
【1978年 / 110分 / カラー】

5/25

ビルマの豊饒



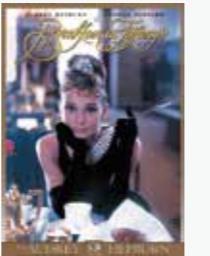
©日活

太平洋戦争末期のビルマが舞台。ビルマ戦線で投降した日本軍の水島上等兵は、戦争で命を落とした仲間の靈を慰める為に僧侶となり、現地に残る決意をする。合唱“埴生の宿”“仰げば尊し”の歌が心に残る。後に市川監督はカラーリメイクしたほどの力作。

監督 / 市川崑 出演 / 三國連太郎、安井昌二
【1956年 / 116分 / モノクロ】

6/22

ティファニーで朝食を



©1961 by Paramount Pictures and Jules Shepard Productions, All Rights Reserved.

今年、生誕90周年のオードリー・ヘプバーン代表作。大都会ニューヨークで裕福な男性との結婚を夢見る女性が、様々な困難を乗り越え、真実の愛に辿りつく。挿入歌“ムーン・リバー”も名曲として名高い。

監督 / ブレイク・エドワーズ 出演 / オードリー・ヘプバーン、ジョージ・ペパード
【1961年 / 115分 / 日本語吹き替え】

年間上映作品

10/26

非行少女



©日活

一人の非行少女が、絶望的な環境のなかから自分の強い意志で立ち直っていく作品。相対する男性は不甲斐なく、少女を助けるには至らない。少女が頑張って成長し、男を必要としない立場を確立していく。和泉雅子渾身の演技による、浦山監督の至極の作品の一つ。

監督 / 浦山桐郎 出演 / 和泉雅子、浜田光夫
【1963年 / 114分 / モノクロ】

11/23

金田一耕助の冒険

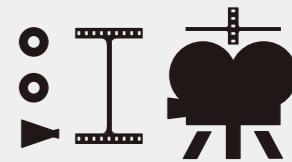


©KADOKAWA1979

今や時の人となっていた金田一耕助のもとに、ある日美術品窃盗団が訪れ、十年前の未解決事件解決を要求。金田一は事件の真相を暴くことができるのか?原作は横溝正史『瞳の中の女』で自身も出演。主演の古谷一行はテレビシリーズ版で人気を博し、コメディも盛り込まれた作品。

監督 / 大林宣彦 出演 / 古谷一行、田中邦衛
【1979年 / 113分 / カラー】

12/14・15



江東シネマフェスティバル

詳細は秋ごろ

※12月の江東シネマプラザはお休みです。
※別途鑑賞料金が必要です。

7/27

東京物語



©1953 松竹株式会社

笠智衆と原節子の共演による小津監督代表作品の一つ。老夫婦がこども達を訪ねて上京するが、皆忙しくて相手にしてくれない。唯一亡息子の嫁が親身に面倒をみてくれた。老夫婦は我が家に帰るのだが…。映画監督が選ぶ映画1位(2012年イギリス)を始め、国内外問わず高い評価を受けている作品。

監督 / 小津安二郎 出演 / 笠智衆、原節子
【1953年 / 136分 / モノクロ】



8/24

どら平太



©2000「どら平太」製作委員会

黒澤明・小林正樹・木下恵介・市川崑といった四監督が結成した「四騎の会」の第1回作品を、市川崑が30年振りに映画化した作品。新任町奉行の「どら平太」という暴れん坊が織り成すストーリー。どら平太役の役所広司の軽妙洒脱な演技に加え、浅野ゆうこ・片岡鶴太郎等、出演者も見逃せない。

監督 / 市川崑 出演 / 役所広司、浅野ゆう子
【1999年 / 111分 / カラー】

9/28

野菊の如き君なりき



©1955 松竹株式会社

明治時代の信州の旧家に生まれ育った少年と年上の従姉妹の悲しき初恋の話をして叙情的に描いた作品。老人が過去を振り返る方式で、その回想シーンを機能形に囲んだり等実験的趣向が見られる作品。伊藤左千夫著『野菊の墓』が原作。

監督 / 木下恵介 出演 / 田中晋二、有田紀子
【1955年 / 92分 / モノクロ】

2020

1/25

醉拳 (予定)



©1978, 1985 Seascene Film Corporation, All Rights Reserved.

カンフーアクションと言えばジャッキー・チェン。ブルース・リーの後継者として期待された、ジャッキー24歳の出世作。カンフー道場のドラ息子ウォン(ジャッキー)は、酔えば酔うほど強くなるという秘伝の拳法“醉八仙”を受け継ぎ宿敵を打ち倒すため、過酷な修行の数々に挑む姿をユーモラスに描く。

監督 / ユエン・ウーピン
出演 / ジャッキー・チェン、ユアン・シャオチエン
【1978年 / 111分 / 日本語吹き替え】



2/22

ふりむけば愛



©1978 東宝

大林宣彦監督による山口百恵&三浦友和のコンビ第8作目。初海外ロケ作品としてサンフランシスコを舞台にストーリーが展開する。普通の暮らしをしている女性と自由奔放に生きる男性が出会い・別れ、真実の愛をつかむストーリー。

監督 / 大林宣彦 出演 / 山口百恵、三浦友和
【1978年 / 111分 / カラー】



3/28

早春



©1956 松竹株式会社

昭和30年代、東京に住むサラリーマン夫婦を描いた作品。結婚8年目の夫婦は倦怠期。夫の不倫や妻の家出、いつの時代にもどこにでもある夫婦の危機・あり方を描いた作品。小津監督と野田高梧が合同で脚本を手掛けた。

監督 / 小津安二郎 出演 / 淡島千景、池部良
【1956年 / 144分 / モノクロ】

音声ガイドとは…

各作品とも現存する最良状態のフィルム原版より製作されたものですが、古い映画であるため、映像・音声に乱れが生じる場合がございます。また、やむを得ない事情により上映作品が変更になる場合がございます。予めご了承ください。



映画の登場人物の動作や場面状況を、セリフや想像の邪魔にならないように配慮しながらシナリオ化し、上映時にナレーションを流します。今回の映画作品のシナリオは「音声ガイド制作ボランティア・江東シネマアイ」が制作しています。



音声ガイド制作ボランティア「江東シネマアイ」古石場文化センターの「映画音声ガイド制作ボランティア養成講座」の修了生が中心となり、平成19年に立ち上げたボランティア団体です。上映時にナレーションをFM放送で流します。